

2015 JEMAS 総会・併設講演会ご案内

東日本大震災から約四年経過しました。従来から取り組んできた省エネ等の企業存続のための重要な課題に加えて、今年度の大きな話題はISO14001の改訂であり、新しい視点での環境経営が必要となってきました。

NPO法人日本環境管理監査人協会(JEMAS)では、地球温暖化対策対応や環境経営の普及を中心として種々の活動を行ってきましたが、今回はISO改訂を控え、あるべき企業活動について議論を行いたいと考えています。

総会併設講演会では、実務研究会(実務研)とEPE研究会(EPE研)の活動を先ず報告いたします。ここでのポイントはISO改訂を如何に監査実務に反映していくか、これをどう評価するかにあります。

今回の特別講演では、わが国における環境経営・CSR経営を引っ張ってきたピーター・D・ピーターセン氏をお招きし、最近発行された著書で明快に語られている社会の変化にしなやかに対応し勝ち残ってきた企業「レジリエント・カンパニー」について企業ポリシーや具体的な行動について報告をいただき、これからの企業に求められる新しい「トリプルA」について説明をいただく予定です。ピーターさんの話は目からうろこが取れるような話になるはずですよ。

以上の講演・報告と意見交換により、今後我々のなすべきことについて議論を積み重ねたいと考えています。

会員のみならず一般の方の多数のご参加を歓迎いたします。

日時：2015年7月18日(土) 13時30分～17時00分 受付開始 13時～

場所：東京大学農学部弥生講堂アネックス・一条ホール・セイホクギャラリー

東京メトロ南北線東大前下車、駅を出てすぐ左にある東大農学部正門に入って左側、

ホール入り口前に新しく出来た「忠犬ハチ公」の銅像があります。

JEMAS総会(一般の方のご出席も歓迎です)	13時30分～14時15分
進行 JEMAS理事長・東大客員研究員	小山富士雄
付帯講演会(一部変更の可能性あります)	
JEMAS 実務研成果報告(ISO14001の動向他)	14時30分～14時50分
JEMAS 理事 AUDIX Registrars 社長	齋藤喜孝
JEMAS EPE研成果報告(EPEの検討方針と今後)	14時50分～15時00分
JEMAS 副理事長 システム経営研究所代表取締役	山科謙一
休憩	15時00分～15時05分
特別講演：「レジリエント・カンパニーの要諦～しなやかな強さを発揮できる企業の3つの特徴、7つの行動」	15時05分～16時30分
(株)イースクエア共同代表者、社団法人NELIS共同代表	ピーター・D・ピーターセン氏
全体を通しての意見交換	16時30分～17時00分

主催：NPO 法人日本環境管理監査人協会 (JEMAS)

お申込み：以下の事項についてメールに入力し送付下さい。

JEMAS 宛 7月18日(土) 総会併設講演会に参加を申し込みます。

氏名： ご所属 (お差支えない場合)

意見交換会の御参加 有 無 (どちらかを消して下さい)

定員：60名 (定員になり次第締め切ります)

参加費：会員、学生 無料 一般の方は資料代として1,000円いただきます。

申込み：Eメール jemas@y9.dion.ne.jp 「総会併設講演会 受付係」宛

意見交換会：東大周辺の店を予定(会費3,000円程度、受付でお支払下さい)

◆講師紹介

ピーター D. ピーダーセン氏

1967年デンマーク生まれ。日本在住二十余年。リーダーシップ・アカデミーTACL代表、(株)イースクエア共同創業者。社団法人NELIS一次世代リーダーのグローバル・ネットワーク共同代表。

コペンハーゲン大学文化人類学部卒業後、国際シンポジウムの企画・運営に従事。ピーター・ドラッカー、アルヴィン・トフラー、マーガレット・サッチャー、ヘンリー・キッシンジャーなど、海外の著名人の来日イベントを実現させる。2000～01年、東京MXテレビ初の外国人キャスターとして、夜のメインニュースを担当。また、2000年、環境・CSRコンサルティングを手掛ける(株)イースクエアを三菱電機アメリカ元会長の木内孝とともに設立。

数百にわたるプロジェクトやコンサルティング案件に携わり、志ある経営者との協業とネットワークづくりにも取り組む。現在は、「企業と社会の協創」と「日本の将来的な社会デザイン」をテーマに講演、研修、執筆活動を行っている。主な著書に、『LOHASに暮らす』（ビジネス社）、「第5の競争軸」（朝日新聞出版）などがある。



ピーター D. ピーダーセン
Peter David Pedersen